

平成 29 年度 事業報告について

【平成 29 年度事業の概括】

平成29年度は、社会福祉法人制度の見直しによる改正社会福祉法に基づき、新しい理事・監事、評議員の組織体制がスタートし、会務や事業運営を適正に行うための諸規程の改正を平成28年度に引き続き行った。

事業面においては、国が目指している「地域共生社会」の方向性を意識しつつ、「こうべ」の市民福祉総合計画 2020」と連動した「こうべ」の社会福祉協議会中期活動計画 2020」や、「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を目指した区計画とも連携し、以下の2本柱の事業方針のもと、重点事業を定め取り組みを行った。

I つながり、支え合う福祉のまちづくりの推進

- 自治会、婦人会、民生委員児童委員協議会、ふれあいのまちづくり協議会などの地域住民組織や、社会福祉施設、あんしんすこやかセンター等の専門機関をはじめとする多様な地域関係者の連携と協働のもとで、身近な地域でのつながりづくりや支え合いなどの地域福祉活動を推進した。
- 複雑・多様化する福祉ニーズや制度の狭間の福祉課題を、地域福祉ネットワークを中心とした区社協の総合力で受け止め、関係団体・機関との連携・協働により課題の解決を図るとともに、地域における支え合いのしくみづくりを進めた。
- 児童、障がい者、高齢者の垣根を越えたつどいの場や、課題を抱える区民が社会とつながり役割や生きがいを感じられるような居場所づくりを多様な地域関係者とともに進めた。

II 地域で支える福祉の心づくり、人づくり

- 区民の福祉に対する関心を高め、理解を深めていく取り組みをあらゆる世代に積極的に働きかけた。
- 区の将来像である「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の実現を目指した取り組みを進めるとともに、情報発信や機会の充実に努め、区民が気軽に参加できるようボランティア活動の振興を図った。

また、共同募金や善意銀行など、自主財源の減少に伴い、効果的・効率的な事業推進が可能となるよう既存事業の見直しを行い、平成30年度の改変に向けた取り組みを行った。

【事業実施状況】



表示のある事業は、赤い羽根共同募金や歳末助け合い募金からの助成金が活用されています。

I つながり、支え合う福祉のまちづくりの推進

1. 地域福祉の推進

(1) 「地域福祉ネットワーク事業」の実施

平成27年度から兵庫区においても、本事業で配置された「地域福祉ネットワークカー」が中核となって、制度の狭間や、既存の制度・サービスでは解決が困難な福祉課題について、個別の相談支援を行うとともに、関係機関等と連携して解決にあたってきた。

平成28年度からは、区社協に配置されている地域福祉ネットワークカーが1名から2名体制となり、区役所保護課（現：生活支援課）に設置されている「暮らし支援窓口」との連携を強化し、課題解決機能の充実を図った。

① ニーズキャッチとネットワークによる総合力での課題解決

- ア 相談支援を行った件数 55件
うち、暮らし支援窓口との連携件数 16件
- イ 生活課題への支援延べ件数 812件
- ウ 平成29年度中に課題解決した件数 39件（前年度からの継続分含む）
- エ 具体的な取り組み事例

事例1 「ほっとかへんネット兵庫」と連携した母子世帯の生活環境改善

民間集合住宅に住む、20代の子どもが2人いる母子世帯で、元々は生活保護により生活していたが、母が就労開始したことにより生活保護廃止となった世帯。住宅の大家より区まちづくり課へ相談があり、家の中にごみを溜め込んでおり、悪臭や害虫など周辺に悪影響を及ぼしているという訴えがあった。

ほっとかへんネット兵庫会員法人施設である母子ホーム職員が入退所時に当世帯と関わりを持っていることが判明し、顔馴染みである施設職員を通してごみ処分について話し合いを行った。ほっとかへんネット兵庫“生活環境改善事業”の対象案件として、会員法人の参加協力のもと片づけを実行し、環境局兵庫事業所の協力を得て処分を行った。また、片付けにあたり、近隣住民への声掛けについては、地区担当民生委員の協力をいただいた。現在は、再発しないよう見守り支援を行っている。

また、当該地域における母子ホーム退所者の生活困窮が発生していることから、地域福祉ネットワーク会議の開催につなげた。

事例2 高齢兄弟世帯への支援から、新たな事業実施につなげる

復興住宅に住む、70～80代の高齢者三兄妹の世帯。兄妹の年金収入合計額は50万円（2ヶ月）近くあるが、金銭管理をしていた長女の認知症が進んだことにより

世帯の生活が困難になってしまった。

次回の年金受給日まで日にちがあるが、公共料金を支払えていないため電気は送電停止中で、食料も底を尽きているという状況であった。

区社協が取り組んでいるフードドライブ事業、市社協善意銀行事業を活用した食料支援を実施するとともに、懐中電灯の貸し出しを行った。

こうした事例をきっかけとし、平成30年度は充電式照明などの備品貸し出しを事業に取り入れることで、緊急時に自宅で安心して生活ができるよう支援を行えるようにする。

② 地域福祉ネットワーク会議の開催

開催回数 2回（上記事例 1 参照）

③ 区の実情、地域課題に応じた地域福祉活動の育成

ア 中学生に対する地域福祉教育 1 校、社会保障教育 4 校のモデル実施（やさしさと思いやり教育参照）

④ 地域福祉ネットワーク事業を円滑に進めるための取り組み

ア 区役所内での連携会議の開催・参加

a) 暮らし支援窓口との支援調整会議（毎月 1 回）

b) 「住居等における廃棄物その他の物の堆積による地域の不良な生活環境の改善に関する会議」への参加（4回）

c) ケースに応じた検討会議（随時）

イ 兵庫区社会福祉法人等連絡協議会との連携

(2) 「兵庫区社会福祉法人等連絡協議会（愛称：ほっとかへんネット兵庫）」の支援

兵庫区内の社会福祉法人等の施設種別を越えたネットワークとして、連携・協働して地域公益活動を推進していくため、社会福祉法人関係者と協議を重ねるとともに、事務局として運営および活動の支援を行った。

① 会議の開催

ア 役員会の開催 3回

イ 実務者会の開催 3回

② 総合的な相談活動

「福祉なんでも相談窓口」を 3ヶ所で実施した。

ア 平野盆踊り大会

日 時 平成 29 年 8 月 20 日（日）

場 所 神戸祇園小学校

出務者数 5 法人 8 名

イ 下町ふれあい夏まつり

日 時 平成 29 年 9 月 2 日（土）

場 所 笠松商店街

出務者数 4 法人 4 名

ウ 第 20 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア

日 時 平成 29 年 11 月 12 日(日) 10:30~16:00

場 所 湊川公園 ほっとかへんネット兵庫ブース

出務者数 11 法人 18 名

③ 福祉学習に関する活動

ア 先進的に生活困窮者レスキュー事業を行っている「社会福祉法人みささぎ会」の取り組みを学ぶため視察研修を実施した。

日 時 平成 29 年 12 月 20 日(水)

場 所 社会福祉法人みささぎ会藤井寺特別養護老人ホーム
(大阪府藤井寺市)

参加者数 6 法人 10 名

イ 会員法人が運営する施設の業務について学習する機会を設けた。

日 時 平成 29 年 10 月 25 日(水)

場 所 社会福祉法人基督教日本救霊隊神戸実業学院

参加者数 10 法人 13 名

④ 災害時の支援活動

災害時の支援活動に資するため、福祉避難所に関する学習会を開催した。

ア 「熊本地震における避難所の実際」

日 時 平成 30 年 1 月 15 日(月) 15:00~16:30

場 所 兵庫区役所別館 4 階講堂

講 師 丸目 陽子氏(熊本 YMCA ながみねファミリーセンター館長)

参加者数 14 法人 24 名

イ 「災害発生時の社会福祉法人の連携を模索し話し合うワークショップ」及び「備蓄品調査結果報告」

日 時 平成 30 年 3 月 15 日(木) 15:00~16:30

場 所 兵庫区役所別館 4 階講堂

講 師 永井 美佳氏(大阪ボランティア協会事務局長)

参加者数 11 法人 17 名

ウ 災害福祉支援フォーラム(兵庫県社会福祉協議会・兵庫県社会福法人経営者協議会主催)での実践報告

「兵庫区社会福祉法人等連絡協議会災害福祉支援体制づくりモデル事業の取り組み」

日 時 平成 30 年 3 月 12 日(月) 13:00~16:30

場 所 神戸クリスタルワー 3 階 クリスタルホール

報 告 者 吉田 史朗(神戸市兵庫区社会福祉協議会事務局部長)

⑤ 地域公益活動

ア 生活環境改善事業の実施

会員法人が関係している福祉課題を抱える世帯のうち、緊急的に生活環境の改善が必要なケースで、自力では改善することが困難な世帯に対して、清掃等の支

援を行い、その後の生活支援につなげることを目的に実施した。

- a) ワーキングチーム審査会の開催 4回
- b) 第2回清掃活動の実施
 - 日 時 平成29年5月18日(木) 9:00~15:30
 - 場 所 兵庫区内市営住宅
 - 参加者数 11法人 18名
- c) 第3回清掃活動の実施
 - 日 時 平成29年8月2日(水) 9:00~15:30
 - 場 所 兵庫区内民間集合住宅
 - 参加者数 12法人 21名
- d) 第4回清掃活動の実施
 - 日 時 平成29年9月27日(水) 9:00~15:30
 - 場 所 兵庫区内民間集合住宅
 - 参加者数 10法 16名
- e) 第5回清掃活動の実施
 - 日 時 平成30年3月28日(水) 9:00~16:30
 - 場 所 兵庫区内民間住宅
 - 参加者数 8法人 14名

⑥ その他

- ア リーフレットの改訂
- イ ニュースレター発行
- ウ 視察受入れ(黒部市社会福祉法人連合会)
 - 日 時 平成30年3月1日(木)
 - 場 所 こうべ市民福祉交流センター 4階会議室

(3) 介護者の会「癒しの会」の開催

現に家族の看護や介護をしている方やその経験者が、介護に関する情報交換をしたり、介護の苦勞や悩みについてことばに出して話したりする活動を通じて互いに支え合う取り組みを進めるとともに、介護経験を活かした活動が展開できるよう学習の機会をもった。また、10月には「兵庫区在宅介護者のつどい」として、一般の介護者も参加できるよう拡大して実施した。

- 日 時 平成29年4月27日(木)、6月22日(木)、8月24日(木)、
10月26日(木)、12月14日(木)、平成30年2月22日(木)
13:00~15:00
- 会 場 兵庫区ボランティアルーム、兵庫公会堂(10月)
- 延参加者 51名

(4) 中道地区要援護者支援訓練ワークショップへの参画

平成28年度に中道地区で兵庫区自立支援協議会防災を考える部会の「ふれあいワークショップ」に取り組んだことをきっかけに、要援護者支援訓練を実施するためのワークショップに引き続き参画し取り組みへの支援を行った。

日 時 平成 29 年 9 月 13 日（水）、10 月 11 日（水）、11 月 28 日（火）、
12 月 10 日（日）※訓練実施日、12 月 15 日（金）

2. 高齢者福祉の推進



(1) ひとりぐらし高齢者等の見守り活動への支援

① 友愛訪問活動への支援

ひとりぐらし高齢者等が、地域の中で温かく見守られながら暮らせるよう、民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア等の地域の協力者と連携・協力して、見守り活動を推進するとともに、友愛訪問活動グループには神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付した。

また、小地域単位でのきめ細かい情報交換や支援活動の検討を行う交流会に加え、地域住民が主体となって見守りや支え合いを推進することを目的に、情報交換や活動に役立つ研修事業をあんしんすこやかセンターとの共催により開催した。

ア 友愛訪問グループ活動状況 ()内は前年度の実績

グループ数	168	(171)
対象高齢者数	1,996	(2,079)
延訪問回数	76,162	(83,222)

イ 小地域友愛訪問活動交流会の開催

開催回数 延べ 26 回

ウ 研修事業の開催 2 回

② ふれあい給食活動への支援

ふれあい給食活動グループを対象に神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付するとともに、衛生管理研修の開催、出演ボランティアの紹介、助成申請事務等の説明会の開催などの支援を行った。

ア ふれあい給食活動状況

グループ数	30	(29)
実施回数	372	(359)
参加延人数	13,347	(12,437)

イ ふれあい給食会グループ研修・事務説明会の開催

日 時 平成 30 年 3 月 9 日(金) 14:00~15:30

場 所 兵庫公会堂 第 2・3 集会室

内 容 a) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会事業について
b) 給食会での衛生管理について

- c) 助成申請・決算書類の作成について
- d) 出演ボランティア活動発表

参加者数 30 団体 54 名

(2) 高齢者見守り調査の実施

地域での見守り活動など必要な支援を行うために、65 歳以上の単身世帯と 75 歳以上の高齢者世帯の実態調査を民生委員児童委員の協力により実施した。また、訪問調査により把握した単身世帯等について民生委員が「高齢者見守り台帳」を作成し、地域見守り活動の基礎資料とした。

郵送調査	1,375 世帯
訪問調査	1,384 世帯
高齢者見守り台帳(平成 29 年度末)	12,462 世帯(福祉情報システム登録世帯数)

(3) 地域支え合い推進事業

① あんしんすこやかルームの設置、見守り推進員（高齢世帯生活援助員）の配置

あんしんすこやかセンターのランチとして、高齢化率の高い公営住宅の空き住戸などを活用して設置されている「あんしんすこやかルーム」4 か所に見守り推進員 4 名を配置し、見守り活動やコミュニティづくり、介護予防等の事業を推進した。また、事業を円滑に進めるため、「見守り推進員（SCS）連絡会」を毎月 1 回開催した。

② 地域見守り連絡会の開催

見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討し、地域での支え合いを推進するため、地区民児協ごとの地域支え合い連絡会を開催した。また、より小地域での地域支え合い連絡会の開催を支援するとともに、ひとりぐらし高齢者の把握を目的とした実態調査や友愛訪問グループの結成促進など見守り活動の強化を図った。

地域支え合い連絡会の開催(地区民児協ごと)	32 回
参加者	民生委員児童委員、あんしんすこやかセンター地域支え合い推進員、兵庫保健センター職員、区社協生活支援コーディネーター等

③ 生活支援体制整備事業の実施

ア 生活支援コーディネーターの配置

生活支援コーディネーターを中心に、高齢者の総合相談窓口である区内 8 か所のあんしんすこやかセンターに配置されている地域支え合い推進員 8 名と連携し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域での見守り活動、支え合い活動、介護予防に関する取り組みを推進するとともに、地域社会資源情報の把握に努めた。「居場所」や「活動」への参加を希望する高齢者や、担い手として地域の活動に参加を希望される方、またケアマネジャー等に対し、必要な情報を分かりやすく伝えるためのツールとして『兵庫区地域の「居場所」&「活動」リスト』の作成に新たに取り組んだ。

また、円滑に取り組みができるよう、生活支援コーディネーター及び支え合い推進員の情報共有を図るため、「支え合い推進員連絡会」を毎月 1 回開催した。

さらに、区レベル（第1層）に設置した「協議体」の運営を効果的に行うため、あんしんすこやかセンター圏域（第2層）の協議体要素のある「地域ケア会議」に出席し、地域課題の把握等に努めた。

イ 協議体の運営

地域における支え合い活動や介護予防の取り組みを推進することを目的として、生活支援や介護予防に関する地域社会資源や地域課題について把握し、情報共有や意見交換をする場として、地域住民組織、介護保険事業や生活支援事業を実施している事業者、あんしんすこやかセンター、行政等の代表者で構成する区レベル（第1層）の「協議体」運営を行った。介護予防や仲間づくりにつながるような通いの場が重要だと考え「居場所づくり」に取り組み、新たな可能性に繋がる活動をテーマに3つの事例報告を行った。

a) 平成29年度第1回兵庫区協議体

日時	平成30年3月13日(火)	15:00~16:30
会場	兵庫公会堂	大集会場
内容	1) 新しい総合事業の動向について 2) 居場所づくりの取組み ~事例紹介~ 3) 社会資源調査の状況	
参加者	協議体メンバーほか	31名

ウ 生活支援・介護予防サポーターの養成

地域で高齢者の生活を支える多様なサービスの担い手を養成するために神戸市が開催している「生活支援・介護予防サポーター養成研修」の修了者に対し、実際の活動につなげていくためのフォローアップ研修や調整を行った。

a) 第5期（平成29年度）生活支援・介護予防サポーター養成研修開催への協力

研修開催日	平成29年10月10日~12月5日（全5回）
区別交流会	平成29年12月5日 ※研修最終日に開催
フォローアップ研修	平成30年2月27日

※ 区別交流会及びフォローアップ研修では、ボランティアセンターへの登録や、地域活動の紹介を行った。

b) 第2~4期生活支援・介護予防サポーター養成研修修了生の集い開催

開催日	平成29年11月29日（水）10:00~12:30
内容	1) リフレッシュ講座~笑いヨガで心と体をほぐしましょう~ （ボランティアセンターと合同開催） 2) 情報交換会（交流会）
申込者	4名

c) 第2~4期生活支援・介護予防サポーター養成研修修了生の集いと担い手講座

開催日	平成30年3月1日（木）13:30~15:30
内容	コミュニケーション麻雀を楽しむ い・ろ・は
講師	コミュニケーション麻雀協会 理事 松尾弥生氏
申込者	20名（うち、サポーターは5名）

(4) コミュニティサポートグループ育成支援事業の推進

地域住民による見守りのグループや、高齢者の支援や介護予防につながる活動に取り組みむボランティアグループの結成促進や立ち上げ支援を行う事業を、地域支え合い推進員を中心として推進した。

趣味活動等のグループ結成支援（絵手紙・茶話会・手話 他）	14 事業
友愛訪問グループ支援(ボランティア研修会・交流会 他)	3 事業
介護予防・仲間づくり交流事業(ウォーキング、認知症予防体操 他)	9 事業

(5) テレホンサポートの実施

電話による「友愛訪問」を希望するひとりぐらし高齢者に対して、ボランティアグループによるテレホンサポートを週1回程度実施した。

対象者 21名（平成30年3月末現在）

(6) 高齢者情報紙「いきいきタイムズ」の発行

ひとりぐらし高齢者等に対して、より身近な福祉や健康に関する情報や暮らしの情報を提供するため、隔月（偶数月）に情報紙を発行した。今年度からは、新たに居場所情報の掲載をスタートさせた。（あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員との共同作成）

(7) 兵庫区地域ケアネットワークとの連携

高齢者の自立生活の支援等を目的として、区内の保健・医療・福祉に携わる団体・事業者、行政等で構成される兵庫区地域ケアネットワーク（地域福祉部会）に参加して他団体との連携を図り、公私の福祉活動・サービス事業者が一体となった支援方を検討した。

3. 障がい者福祉の推進



(1) 障がい者サロン「ハートンサロン」の開催

障がいの種別によらず、障がいのある方が気楽に集まり、情報交換やふれあい交流を図る機会とするため、兵庫区福祉団体連合会と連携・協力して、隔月に開催した。

日時	平成29年4月13日（木）～平成30年2月10日（土） 10:00～11:40 (偶数月に開催、1年間で6回)
会場	神戸市立心身障害福祉センター会議室、兵庫公会堂
内容	4月 健康体操「ゆる～く体を動かそう♪」 6月 講習会「障がい者権利擁護について」 8月 「夏休み！こども福祉体験」参加児童との交流プログラム 10月 「種別を超えて、障がい理解を深めよう！」 12月 クリスマス会（児童館すこやかクラブ親子との交流） 2月 「障害者スポーツ」体験プログラム

延べ参加者 429名

(2) 障がい者団体・障がい福祉サービス事業所等の活動支援

障がい者の社会参加の促進を図るために、共同募金や善意銀行などの財源を活用し、障がい者団体の社会見学等の行事や区内の障がい福祉サービス事業所の交流事業等に経費助成を行うとともに活動支援を行った。（詳細は、Ⅱ－3 民間社会福祉財源の充実と活用の項を参照）

(3) 兵庫区自立支援協議会への参画

障がい者が住みなれた地域で安心して暮らせるための支援方策を協議する「兵庫区自立支援協議会」に参画し、他団体との連携を図りながら事業推進に協力した。

協議会参加団体 46 団体（平成 30 年 3 月末現在）

① 運営委員会

関係機関・団体、各作業部会代表者等で構成される運営委員会に参画し、自立支援協議会の運営全般に関する協議を行った。

日 時 平成 29 年 4 月 20 日（木）、6 月 15 日（木）、8 月 17 日（木）、
10 月 19 日（木）、12 月 21 日（木）、平成 30 年 2 月 15 日（木）

② 防災を考える部会

部会活動の企画・実施に参画するとともに、災害時、障がい者の安否確認や避難支援を円滑にするために開催された入江地区の「ふれあいワークショップ」に参加・協力した。

日 時 平成 29 年 6 月 27 日（火）、7 月 25 日（火）、9 月 26 日（火）、
11 月 28 日（火）、平成 30 年 1 月 31 日（水）、2 月 27 日（火）、
3 月 27 日（火）

入江地区ふれあいワークショップ 平成 29 年 8 月 6 日（日）、10 月 29 日（日）

(4) 手話入門講座の開催

聴覚障がい者への理解を深め、手話通訳ボランティアとなるための初歩的な技術を身につけることを目的として開催した。

期 間 平成 29 年 4 月 11 日（火）～29 年 9 月 12 日（火） 18:30～20:30 計 20 回
会 場 兵庫公会堂第 2 集会室ほか
参加者 受講申込 20 名 修了者 12 名 *H4 年度からの延修了者数 473 名
協 力 兵庫区聴力言語障害者福祉協会、手話通訳グループ「葦の会」



(5) 手話体験出前講座

初歩的な手話を用いて聴覚障がい者の方々と日常のあいさつなどができるようになることを目的に開催を希望する実施主体が企画する講座へ講師を派遣した

A コース（講義・実技） 2 団体 31 名
B コース（実技※A コース修了者対象） 受講なし
協 力 兵庫区聴力言語障害者福祉協会、手話通訳グループ「葦の会」

4. 児童の健全育成と子育て支援の推進

(1) 児童館の管理運営および運営支援

区内市社協運営の4児童館、3放課後児童クラブ、1放課後こどもひろばの管理運営および他法人運営の4児童館、1放課後児童クラブの運営支援を行った。

① 平成29年度 区社協受託児童館の利用状況（H30年3月末開館日数：292日）

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数※
湊川児童館	12,650人	43.3人	47人（6年生まで）
中道児童館	22,124人	75.7人	63人（5年生まで）
下沢学童保育コーナー	8,079人	27.6人	48人（6年生まで）
御崎児童館	17,849人	61.1人	35人（6年生まで）
和田岬学童保育コーナー	11,947人	40.9人	51人（6年生まで）
和田岬っこゆうゆうひろば	4,280人	21.2人	※開設日数201日
兵庫児童館	20,867人	71.5人	44人（4年生まで）
兵庫大開学童保育コーナー	15,055人	51.6人	77人（3年生まで）
合 計	112,851人	392.9人	365人

※ 放課後児童クラブ登録児童数は平成29年3月現在の数

放課後児童クラブの実施時間は、全館・コーナーとも19:00まで延長実施

〈参考〉他法人運営児童館

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数
雪御所児童館	14,919人	51.1人	39人
平野児童館	17,259人	59.1人	67人
夢野児童館	26,269人	86.1人	95人
松原児童館	23,056人	79.5人	80人
明親学童保育コーナー	9,104人	31.2人	46人

② 職員研修会の開催

ア 指導員研修

日時	内 容	会 場	参加者
6月16日(金)	表現あそび(実技：造形遊び)	総合児童センター 第2・3会議室	10人
10月3日(火)	保護者対応について	長田区役所 6階多目的室	11人

イ 放課後児童支援員研修

日時	内 容	会 場	参加者
10月19日(木)	発達障がいのある児童の理解 「こどもが楽しく過ごせる工夫」	兵庫勤労市民 センター講習室	19人

ウ 指導員・放課後児童支援員合同研修

日 時	内 容	会 場	参加者
平成 30 年 1 月 19 日(金)	子どもの心と身体 ～学校における保健室の取り組み～	兵庫区役所 別館 講堂	24 人

③ 巡回相談・支援

子育てコーディネーターが、神戸市立の区内児童館・学童保育コーナーに出向き、巡回相談・運営支援（事業など全般 8 回、その他個別支援）を行った。

(2) 児童館合同行事の実施

児童館合同行事として、「第 20 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア」（平成 29 年 11 月 12 日(日)湊川公園にて開催）および「兵庫っ子にこにこフェスティバル」（平成 29 年 9 月 6 日(水)兵庫公会堂にて開催）に参加し、児童館事業の PR を行った。

(3) 子育てコミュニティ育成事業の推進

地域が主体的に子どもの健全育成を図ることを目的に、各児童館単位で各種団体によって構成された開放委員会（子育てコミュニティ推進委員会）が、日・祝日に児童館などを活用して、児童館の自由開放や野外活動、工作教室、各種まつり、もちつき、川遊びなどの行事を実施した。

実施状況：4 児童館実施

行事開放 28 回、自由開放 1 回、開放委員会 7 回

(4) 地域での子育て・親育ち応援プログラムの推進

① 子ども「防犯ウォッチ」

ア 防犯意識の向上を図るプログラムの実施

日 時	平成 29 年 7 月～9 月
会 場	区内 4 児童館（中道・御崎・平野・松原）
対 象	児童館利用児童・職員・地域支援者
内 容	「フータくん・ココちゃんとまなぼう！ セコムこどもあんぜんきょうしつ」
協 力	(株) セコム
参 加 者	219 名

イ 子どもの防犯を啓発するための体操の普及

日 時	平成 29 年 7 月～8 月
内 容	幼児から小学生向けの「ひょうご防犯ウォッチ体操」の練習
協 力	みんな元気ジム（株式会社ワークス）
対 象	児童館利用児童・職員
参 加 者	281 名

ウ 子ども防犯ウォッチ教室（保育所と児童館の連携事業）

日 時	平成 30 年 3 月 22 日(木)
場 所	松原児童館 遊戯室
内 容	児童館の小学生が大型紙芝居と兵庫防犯ウォッチ体操で保育所

5歳児を対象に防犯力を高めるプログラムを実施する。
参加者 53名（保育所5歳児・小学1・2年生）

② 出前親子館事業「ハートンママカフェ」

目的 保護者同士の交流や子育てのストレス解消
日時 平成29年7月～8月 10:00～12:00 7回実施
会場 各地域福祉センター等
内容 ふれあい喫茶ママカフェの運営、主任児童委員活動の紹介
地域の子育て活動紹介 など
参加者 165名（親子76組） 主任児童委員ほかスタッフ延べ67名

③ 居場所づくり支援事業

ア 居場所づくり事業助成（対象：児童館）

目的 児童館を拠点として、子ども達の孤食を防止し、会食コミュニケーションを促進したり、ボランティア活動によって子ども達が地域の 方々の役に立つ喜びを感じる活動をしたりし、新たな地域の交流の場づくりをする
日時 夏休み以降 平日及び土曜日など
内容 a) 子ども達が運営する地域の方や子ども達のための「こども喫茶」
b) 放課後児童クラブ登録児童以外の子ども達のための「こどもおべんとうひろば」
実施館 a) こども喫茶：御崎・平野・雪御所児童館
b) こどもおべんとうひろば：湊川・中道・平野・雪御所児童館
参加者 a) こども喫茶 13回実施 大人366名、子ども401名 計767名
b) こどもおべんとうひろば 139回実施 延べ151名

イ 区内の「神戸市子どもの居場所づくり事業」補助金交付団体の支援 子どもの居場所交流会の実施

目的 兵庫区内子どもの居場所の交流・課題解決策の共有
会場 兵庫区役所別館4階講堂
第1回 平成29年9月5日（火）16団体21名参加
第2回 平成30年2月6日（火）17団体25名参加

④ 子育て情報紙「おててつないで」の発行

子育て家庭に対して、身近な子育て支援情報を提供するため、兵庫区を3エリア（北部、中部、南部）に分け、毎月1回子育て情報紙を発行した。
また、区社協ホームページ・Facebookにも掲載し情報の提供を行った。（地域子育て支援センター兵庫、兵庫区子育て支援室、まち育てサポーターとの共同作成）

配布先 区内の児童館、保育所、地域福祉センターなど
発行部数 2,100部（北部、中部、南部エリア別に年間11回発行）

5. 相談・援助事業の推進

(1) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯等の経済的自立、在宅福祉の推進と社会参加の促進、地域社会での安定した生活を図るため、資金の貸付相談対応及び受付業務を実施した。

貸付資金種類	相談件数	申込件数	貸付件数	貸付決定金額
教育支援資金	1,726 件	74 件	62 件	43,512,800 円
福祉資金	942 件	8 件	8 件	2,425,000 円
緊急小口資金	112 件	19 件	16 件	1,427,000 円
総合支援資金	84 件	1 件	1 件	450,000 円
合 計	2,864 件	102 件	87 件	47,814,800 円

※1 貸付資金の交付・償還は、兵庫県社会福祉協議会にて実施。

※2 貸付件数および貸付決定金額は、貸付決定後の貸付辞退分(12 件 11,070,000 円)を除く。

(2) 旧要保護者緊急援護資金貸付事業の実施

貸付金の償還を受付けた。※平成 22 年度から償還事務のみ実施。

償還件数 0 件 (償還金額 0 円)

(3) 心配ごと相談所の運営

相談員は、民生委員児童委員 16 名で構成し、さまざまな相談を受けるとともに、各種制度や関係機関の紹介などの情報提供を行った。

相談日： 毎月第 1・3 金曜日 13:30～15:30 兵庫区役所内

相談件数： 41 件

(4) 成年後見制度手続き相談室の実施

神戸市社会福祉協議会から派遣される相談員(市民後見人候補者)が、制度の概要および利用手続き等の説明・相談を行う相談室を実施した。

相談日： 毎月第 4 金曜日 13:30～15:30 兵庫区役所内

相談件数： 13 件



(5) 車いす貸出事業の実施

在宅生活等で一時的に車いすが必要な区民に貸し出した。(3 か月単位、最長 1 年)

保有台数 82 台 (区社協 47 台、地域福祉センター設置台数 35 台)

延利用件数 194 件 (区社協 127 件、地域福祉センター 67 件)

II 地域で支える福祉の心づくり、人づくり

1. 福祉教育の推進

(1) 「やさしさと思いやり」教育の推進支援事業

① 小・中学校が実施する福祉教育や地域学習の支援

区内の小・中学校に対し、福祉教育や地域学習の企画・実施を働きかけるとともに、事業費助成により各校の取り組みを推進した。

実施内容 地域行事への参加や学校行事への招待等を通じた地域住民とのふれあい交流、地域の清掃活動への参加、老人ホームへの訪問活動など

実施校 小学校 8 校、中学校 5 校、特別支援学校 1 校

② 福祉啓発プログラムの実施

中学生を対象として、「認知症」、「防災」、「地域活動」、「社会保障」をテーマとした福祉啓発プログラムを提示し、希望校において実施した。

ア 認知症（ジュニア認知症サポーター養成講座）

実施内容 認知症の基礎知識の講習や独自作成したDVD教材の視聴、グループワークを通して、思いやりをもって高齢者を理解し、自分の立場でできることについて考える学習プログラムを提供した。

実施校 3 校 448 名（神戸祇園小学校 5・6 年生 235 名、湊川中学校 2 年生 111 名、夢野中学校 3 年生 102 名）

イ 防災

実施内容 災害対応カードゲーム（クロスロード）を用いて、災害時の備えや自助・共助への理解を深めるプログラムを実施した。また、兵庫中学校では、ワークショップを中心にプログラムを実施した。

実施校 4 校 602 名（湊川中学校 1 年生 124 名×2 回、吉田中学校 1 年生・2 年生 101 名、夢野中学校 2 年生 88 名、兵庫中学校 2 年生 165 名）

ウ 地域活動

実施内容 地域活動実践者からの話を聞くなどして、職業人や家庭人であると同時に「地域の一員」としての役割があることを知り、自分自身の進路や将来像について考えるきっかけとした。

実施校 1 校 124 名（湊川中学校 3 年生 124 名）

エ 社会保障〈新規〉

実施内容 『社会保障』に関心を持つきっかけの場を提供するとともに、『福祉とは誰かが誰かを支える一方通行の取り組みではなく、相互に支えあい、自らが支えられる側でもあること』の理解を一層深めてもらう機会とした。また、教材開発にあたり、日本年金機構、区保険年金医療課、神戸公共職業安定所の協力を得てビデオ教材を作成し、授業プログラムにて実施した。

実施校 4校 452名（吉田中学校1年生 64名、兵庫中学校2年生 165名、湊川中学校3年生 109名、夢野中学校3年生 114名）



(2) 夏休みこども福祉体験の開催

夏休みに小学生を対象として、簡単な手話を学ぶ（第1日）とともに、障がい者サロン「ハートンサロン」への参加と交流（第2日）を通して、障がい者への理解を深め目的として開催した。また、今年度は高齢者や認知症について学ぶジュニア認知症サポーター養成講座のプログラム（第3日）を加えて3日間の開催とした。

日 時 【第1日】平成29年7月29日（土）9:30～12:00
 【第2日】平成29年8月3日（木）9:30～12:00
 【第3日】平成29年8月5日（土）9:30～12:00

会 場 兵庫公会堂 大集会場、第2・3集会室

参加者 【第1日】28名
 【第2日】19名
 【第3日】26名

2. ボランティア活動の推進

(1) 兵庫区ボランティアセンターの運営

① ボランティア登録・相談

ボランティア登録	個人	330名
	団体	162グループ（18,486名）
ニード（申込）件数	243件	
マッチング（成立）件数	216件	

② ボランティア活動の支援

ア ボランティアルームの運営（ボランティアの活動場所の提供／荒田公園内）
 ルーム貸出回数 139回

イ 機材の貸し出し

機 材 名	保 有 数	貸 出 実 績	
高齢者擬似体験グッズ	10セット	2件	10セット
妊産婦擬似体験グッズ	3セット	0件	0セット
新生児抱き人形	1体	0件	0体
アイマスク	39枚	1件	10枚
視野狭窄メガネ	10本	0件	0本
白杖	8本	1件	3本
テント	3張	0件	0張

ウ ボランティア保険等の受付

- a) 兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付 443件
- b) 兵庫県ボランティア活動等行事用保険の受付 162件

エ ボランティアグループへの活動助成

- a) 県民ボランティア活動助成のエントリー受付 90件
- b) 県民ボランティア活動助成金申請説明会
日 時 平成30年2月21日(水) 14:00~15:30
会 場 兵庫区役所本館4階第1・2会議室
参加者 19人

(2) 各種研修会・講座等の開催

① ボランティア入門カフェ〈新規〉

ボランティア活動を始めてみたいと考えている方を対象に、ボランティア入門講座を実施した。カフェスタイル形式で気軽に参加できる場づくりをした。また、毎月開催にすることで、いつボランティア登録、相談に来られても、すぐに案内できるよう工夫し、実際の活動に結びつけやすくした。

日 時 平成29年毎月第3火曜日 14:00~16:00
会 場 兵庫区役所別館4階講堂、兵庫区ボランティアルーム
受講者数 年間 11名

② Facebook ページ情報発信講座〈新規〉

高齢化しつつある地域組織やボランティアグループに対して、有効な宣伝手法の一つとしてFBページの活用法を認識していただくためにFacebookの基本を学ぶ講座を開催した。実際に活用することで各団体の活動広報力アップを図り、兵庫区内の市民活動の活性化につなげた。

日 時 平成29年5月24日(水) 10時00分~12時00分
会 場 兵庫区役所別館4階講堂
講 師 柏木 登起 氏 (NPO法人シミズシーズ 代表理事)
参加者 14名

③ 救急救命講座〈新規〉

災害時などの万が一の際に救命措置を取ることが出来る方を1名でも増やし、区内の貴重な資源を獲得するために、市民救命士講習を実施した。兵庫区社会福祉法人等連絡協議会にも参加を促し、市民救命士取得率の向上を図った。

日 時 平成30年2月8日(木) 13:30~16:30
会 場 兵庫公会堂大集会室
講 師 神戸市消防局 市民防災総合センター 5名
参加者 26人

④ リフレッシュ講座〈新規〉

高齢化のすすむ兵庫区のボランティア活動者に対し、より活発に存続していただくため、リフレッシュをはかる。だれでも気軽にできる笑いヨガを実施したのち、交流会の場を設け、日頃の活動について話し合い、お互いを高めあうことで活動の質を高められるように支援した。

日 時 平成 29 年 11 月 29 日(水) 10:00~11:45
 会 場 兵庫公会堂大集会室
 講 師 KOBE まなびすとネット 生涯学習市民講師
 濱田 明展 氏、濱田 きよ子 氏
 参 加 者 45 名

⑤ ひょうごっ子サポータークラブ養成講座フォローアップ研修〈新規〉

27 年度、28 年度のひょうごっ子サポータークラブ養成講座修了生や、特別支援学級において現在もボランティア活動をされている方またはされていた方を対象に、活動していて疑問に思ったこと、良かったことなどを意見交換し、共有できる場を設けた。講師の方にアドバイスをいただき、今後の活動がよりよいものとなるよう支援した。

日 時 平成 29 年 7 月 4 日 (火) 10:00~11:45
 会 場 兵庫区役所 別館 4 階 講堂
 講 師 北村 淳 氏 (放課後児童デイサービスよりみちクラブ)
 参加者 6 人

3. 民間社会福祉財源の充実と活用

(1) 共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、共同募金を財源として福祉啓発事業や民間福祉活動への助成等の事業を行った。



① 赤い羽根共同募金

募金実績額 8,100,844 円
 地域配分金額 5,577,093 円 (前年度募金実績額に応じた兵庫区への配分)

実施事業の内容	件数等	金 額	備 考
福祉関係団体の活動支援	16団体	2,270,000円	社会福祉関係団体
世代間交流事業の推進	2件	56,185円	公立保育所、児童館
情報提供活動の推進	1件	780,418円	さんぽみちの発行
啓発活動の推進	4件	2,034,448円	福祉・健康フェア、ハートン作品展 手話体験出前講座、あんしんカレンダー配布
こども福祉体験	1件	149,657円	障がい者との交流
車いす貸出事業	—	76,385円	
ハートンサロン事業	1件	210,000円	
計	—	5,577,093円	



② 歳末たすけあい募金

〈収入〉 前年度繰越金	129,609 円	〈支出〉 配分金額	2,690,490 円
募金実績額	2,927,033 円	募金事務費	250,000 円
合計	3,056,642 円…A	合計	2,940,490 円…B
次年度繰越金	116,152 円 (A - B)		

実施事業の内容	件数等	金額	備考
年末年始地域見守り事業	7,700冊	198,106円	ひとりぐらし高齢者へ あんしんカレンダー配布
地域子育てサロン年末年始特別事業	13団体	405,000円	
子どもの居場所年末年始特別事業	4団体	72,000円	子どもの学習支援事業、 子ども食堂
高齢者の居場所年末年始特別事業	32団体	1,135,384円	ふれあい給食活動、 地域拠点型一般介護予防事業
施設入所者年末年始特別事業	9施設	255,000円	児童養護施設、母子生活支援 施設、精神障がい者グループ ホーム、救護施設、更生保護 施設
障がい福祉サービス事業所事業所 年末年始特別事業	15施設	450,000円	
障がい者団体年末特別事業	5団体	175,000円	
計	79件	2,690,490円	

(2) 善意銀行の運営

① 基本事業

広く区民から、金銭・物品の善意の預託を受け、これを社会福祉団体や社会福祉施設、地域福祉活動グループ等への払い出しを実施した。

預託	34件	1,630,236円 (物品預託の評価額 34,600円を含む)
払出	69件	1,792,600円 (物品払出の評価額 34,600円を含む)

〈金銭払出〉

実施事業の内容	件数等	金額	備考
障がい者団体活動・特別活動支援	5件	143,000円	障がい児(者)福祉 421,000円
障がい福祉サービス事業所社会参加促進	11施設	198,000円	
障がい者作業所等の環境改善等の促進	1施設	80,000円	

実施事業の内容	件数等	金額	備考
母子福祉団体の活動支援	1団体	24,000円	児童・母子福祉 337,000円
児童養護施設の児童映画招待	1団体	27,000円	
児童養護・母子生活支援施設の交流事業	4施設	126,000円	
青少年育成協議会の活動支援	1団体	160,000円	
ひとりぐらし高齢者給食活動支援	29団体	760,000円	高齢者福祉 1,000,000円
ひとりぐらし高齢者給食活動器材助成	16団体	240,000円	
計	69件	1,758,000円	

〈物品払出〉

品目	払出先	相当額
食品（米）	愛信学園、神戸実業学院、 夢野こどもホーム 3件	14,400円
食品（米）	愛信学園、神戸実業学院、 夢野こどもホーム 3件	14,400円
洗濯用洗剤	愛信学園、神戸実業学院、 夢野こどもホーム 3件	5,800円
計	9件	34,600円

② フードドライブ事業

一般家庭や食品関連企業等から大量に食品ロスが発生している一方、食品を必要とする生活困窮者（世帯）の実態がある等、食品ロスの活用を通じて、身近な地域における支え合いの仕組みづくりにつなげることを目的として善意銀行事業の一環として実施した。

また、広報活動を主に小学生やその保護者を対象として広報活動を行い、環境教育や食育の一環として食品を無駄にしない心が培われることをねらいとした。

ア 余剰食品の回収

区や地域のイベントにおいて、「もったいない！を、ありがとう🍷にかえよう！！」をキャッチフレーズに、家庭等に眠っている食品を持ち寄ることを呼びかけ、余剰食品の回収活動を実施した。

実施日	場所	行事	寄せられた食品
H29.5.20	湊川公園	はっぴいひろば	米、乾麺（うどん・蕎麦・パスタ）、缶詰、レトルト食品、調味料、飲料、粉ミルク、ベビーフード 他 (計 481kg 超)
H29.7.22	浜山小学校	浜山ふれあい夏まつり	
H29.7.29	会下山小学校	会下山 WaiWai 夏まつり	
H29.7.30	兵庫大開小学校	兵庫大開青少協夏まつり	
H29.8.20	神戸祇園小学校	平野盆おどり大会	
H29.9.2	笠松商店街	下町ふれあい夏まつり	
H29.11.12	湊川公園	福祉・健康フェア	

イベント以外の個別提供・・・兵庫区民より、米、菓子、砂糖、飲料 他
長田区こども食堂実施団体より、米

イ 食品の提供

a) 子どもの学習支援の場や子ども食堂、浜山こどもクッキングクラブ、児童福祉施設等

b) 既存制度で対応できない生活困窮の方

生活福祉資金の相談者で貸付対応や他の既存制度で対応できなかった方で、緊急的に食糧支援が必要な方を対象として、地域福祉ネットワーク事業との連携により食品を提供した。

支援に当たっては、食品の提供だけを目的とするのではなく、生活の立て直しや家計相談の契機として実施した。

食品提供世帯数 15 世帯

食品提供数 約 158 日分

③ 預託額に見合った事業計画への移行準備

長年多額の払出超過が続くとともに、助成先も固定化していたことから、助成のあり方を見直し、平成 30 年度より助成総額をあらかじめ決定した公募助成を導入することを善意銀行運営委員会において決定した。また、従来からの助成団体については、助成の見直しがあることの周知を図るとともに、激変緩和措置を講じた。

4. 啓発事業

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を目指して、子どもたちが様々な人々とふれあい、人を思いやる心を育むよう、様々な機会を通して福祉教育の推進を図るとともに、各種のイベントや講演会等を通じて、福祉に対する区民の意識向上に努めた。

(1) 「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進



① 第 20 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として、区内の社会福祉施設・団体、ボランティアの活動を紹介するとともに、障がい、高齢、子ども等、市民相互の交流を推進するため、福祉・健康フェアを開催した。

本会としても、共同募金運動の啓発やフードドライブ事業を実施した。

日 時 平成 29 年 11 月 12 日(日) 11:00～15:30

会 場 湊川公園

内 容 ステージ：福祉団体、地元団体、ボランティアグループ等の出演、歌とダンスのパフォーマンスなど

広 場：バザー、模擬店、ゲーム、体力測定、肺年齢チェック、各種体験・啓発・相談コーナーなど

参加団体 ステージ：12 団体 広場：34 団体

参加者 9,000 名



② ハートンふれあい作品展

障がいに対する理解を深めるため、区内の障がいのある方が、日頃から取り組んでいる絵画や手芸品などの作品展示会を開催した。

日 時 平成 30 年 3 月 23 日(金)～3 月 25 日(日)

会 場 神戸市立兵庫勤労市民センター
共 催 兵庫区福祉団体連合会
参加者 106名

③ 神戸まつり「はっぴいひろば」への参加

「ともに生きる」福祉のまちづくりをめざし、「思いやり」、「譲り合い」、「助け合い」等の福祉の心を伸ばし育て、ボランティア活動等福祉活動の実践につなげていこうとする市民運動である「ふれあいのまちKOB E・愛の輪運動」の展開や、善意銀行、共同募金活動の広報・啓発を目的としてブースに出展参加した。

日 時 平成 29 年 5 月 20 日（土）11:00～ 18:00
会 場 湊川公園

5. 区社協事業の広報、福祉情報の提供

インターネットや広報紙を活用して福祉活動に役立つ情報を区民に提供し、福祉活動の活性化を図るとともに、区社協事業への協力やボランティア活動への参加を区民一人ひとりに呼びかけるために、広報活動を行った。

(1) ホームページの運営(URL : <http://hyogoku-shakyo.or.jp/>)

JIS 規格の高齢者・障害者等配慮設計指針の達成等級 AA に準拠し、心身の機能や利用する環境に関係なくホームページで提供されている情報やサービスを利用できること(ウェブアクセシビリティ)に配慮したホームページを運営し、事業の取り組み状況の報告や、イベント、講座・研修等の開催案内などの情報を適宜更新し発信した(スマートフォン対応済)。

(2) フェイスブックの運営 (@hyogokushakyo)

区社協のFacebookページを通じて、ホームページ同様の情報提供を行った。

(3) ツイッターの運営 (@hyogo_shakyo)

区社協のTwitterを通じて、ホームページ同様の情報提供を行った。



(4) 区社協機関紙「さんぽみち」の発刊

発行回数 年 2 回 (4 月、10 月)
発行部数 66,000 部/回 (区内全戸配付)

Ⅲ 会 議 等

1. 兵庫区社協関係

会議名	開催日	会 場	議 事 内 容
第1回 理事会	29.6.2	兵庫公会堂	1. 平成 28 年度事業報告について 2. 平成 28 年度収支決算について 監事監査報告 3. 理事及び監事の選任に関する規程の改正について 4. 理事及び監事の選任候補者について 5. 役員等の報酬に関する規程の制定について 6. 平成 29 年度定時評議員会の招集について 7. 顧問の選任について 〈報告〉 1. 理事長の職務執行状況について 2. 平成 29 年度事務局組織 3. 苦情解決に関する規程の改正について 4. 資金運用規程の改正について 5. 第三者委員の選任について 6. 理事会・評議員会関係スケジュール
定時評議員会	29.6.21	兵庫公会堂	1. 平成 28 年度事業報告について 2. 平成 28 年度収支決算について 監事監査報告 3. 理事及び監事の選任に関する規程の改正について 4. 理事及び監事の選任について 5. 役員等の報酬に関する規程の制定について 6. 費用弁償規程の制定について【追認議案】 7. 会員規程の一部改正について【追認議案】 8. 委員会規程の一部改正について【追認議案】 〈報告〉 1. 平成 29 年度事務局組織 2. 苦情解決に関する規程の改正について 3. 資金運用規程の改正について 4. 第三者委員の選任について
第2回 理事会	29.6.21	兵庫公会堂	1. 理事長及び副理事長の選定について 2. 評議員選任・解任委員の選任について 3. 評議員選任候補者の推薦について 4. 経理規程の一部改正について 〈報告〉神戸市兵庫区社会福祉協議会組織図

会議名	開催日	会 場	議 事 内 容
第3回 理事会	30.3.19	区役所講堂	1. 役員等の報酬に関する規程の一部改正について 2. 専決規程の一部改正について 3. 平成30年度事業の契約について 4. 平成30年度事業計画 5. 平成30年度収支予算 6. 評議員会の招集及び評議員会における決議事項について 〈報告〉 1. 理事長の職務執行状況の報告 2. 臨時職員就業規程の一部改正と放課後児童支援員等雇用細則の廃止 3. 今後について
第2回 評議員会	30.3.28	兵庫公会堂	1. 役員等の報酬に関する規程の一部改正について 2. 平成30年度事業計画 3. 平成30年度収支予算 〈報告〉 1. 経理規程の一部改正 2. 臨時職員就業規程の一部改正と放課後児童支援員等雇用細則の廃止 3. 今後について
第1回 正副理事長会	29.5.23	区役所講堂	第1・2回理事会、定時評議員会の議案について
第2回 正副理事長会	30.3.13	区役所会議室	第3回理事会の議案について
第1回 評議員選任解任委員会	29.6.28	区役所会議室	評議員の選任
児童館運営委員会	29.6	区内各児童館	区内8児童館運営委員会(6月9日～29日)
善意銀行運営委員会	30.2.20	兵庫公会堂 第2集会室	1. 平成29年度事業報告・決算見込みについて 2. 平成30年度事業計画(案)・予算(案)について 3. 今後の善意銀行運営委員会の開催について

2. 監査 等

監査名等	実施日	監査者 等	内 容
監 査	29.5.15	監事	平成28年度法人運営・業務執行状況、会計
指導監査	29.7.28	神戸市	法人運営全般

3. 本会役職員が出席した会議等

会 議 名	開催日	会 場
神戸市社会福祉協議会 理事会	29.6.13	こうべ市民福祉交流センター
	29.6.29	こうべ市民福祉交流センター
	29.11.20	こうべ市民福祉交流センター
	30.3.30	こうべ市民福祉交流センター
区社協役員協議会	29.11.29	ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸市社会福祉大会	29.9.13	神戸文化ホール 大ホール
兵庫区老人クラブ連合会総会	29.5.23	兵庫公会堂
兵庫区老人クラブ連合会福祉大会	29.9.5	兵庫公会堂
福祉車両贈呈式	29.12.9	イオンモール神戸南
兵庫区医師会設立70周年記念式典	29.12.16	ホテルオークラ神戸
兵庫区新年のつどい	30.1.9	兵庫公会堂
新春福祉関係者のつどい	30.1.10	ANAクラウンプラザホテル神戸
兵庫区老人クラブ連合会新年会	30.1.18	兵庫公会堂
神戸市社会福祉協議会 地域福祉部会	30.3.7	こうべ市民福祉交流センター
神戸市立熊野地域福祉センター開所式	30.3.31	神戸市立熊野地域福祉センター